

学校組織マネジメント I (学校の内外環境の分析) ～強みを生かした特色づくり～

兵庫教育大学大学院 教授

浅野 良一

1 オンライン研修教材の使い方

校内研修用

60分が基本パッケージ

講義（動画） 15分

演習 約30分

まとめ 5分

➡研修後（学校の各場面で活用）

全ての学校種で活用可能

2 学校組織マネジメント（1）オリエンテーション

**マネジメント⇒和訳すると経営管理
経営と管理を体系的に行うこと**

【経営】

- **学校を取り巻く環境を把握・分析**
- **学校のビジョンや計画の立案……**

【管理】

- **ビジョンや計画遂行・実現のため
組織・人材（教職員）、業務システムを
適切に運用……**

2 学校組織マネジメント (2) 手の打ちどころ

E(Environment) 環境

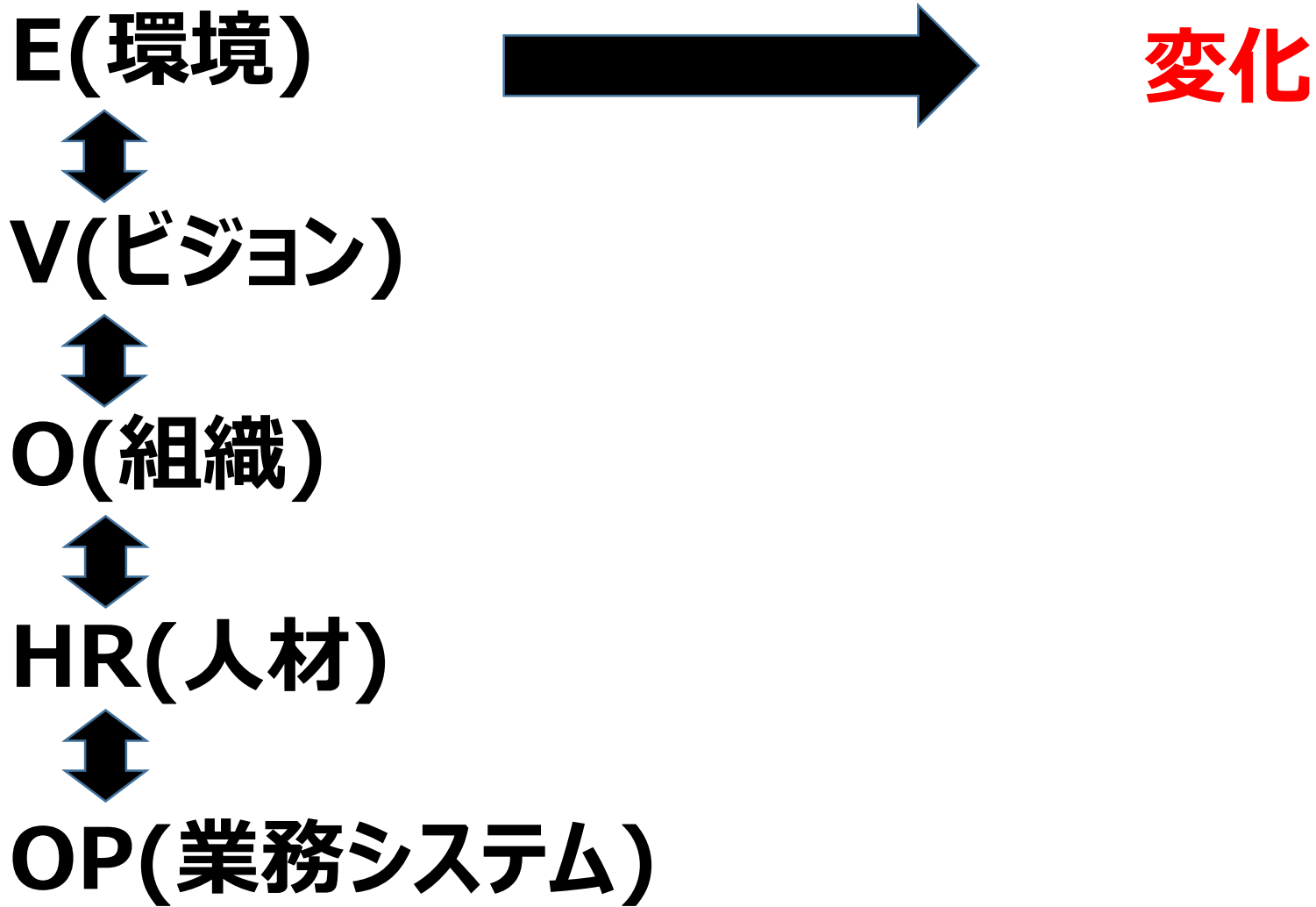
V(Vision) ビジョン → 具体的教育活動

O(Organization) 組織

HR(Human Resources) 人材

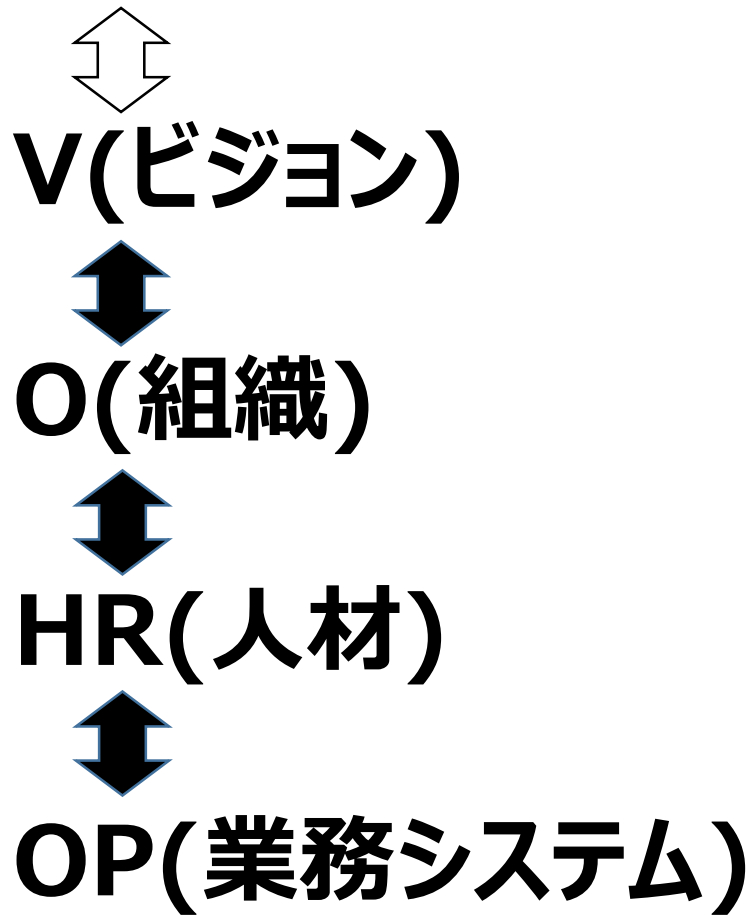
OP(Operation System) 業務システム

2 学校組織マネジメント (3) 環境変化①

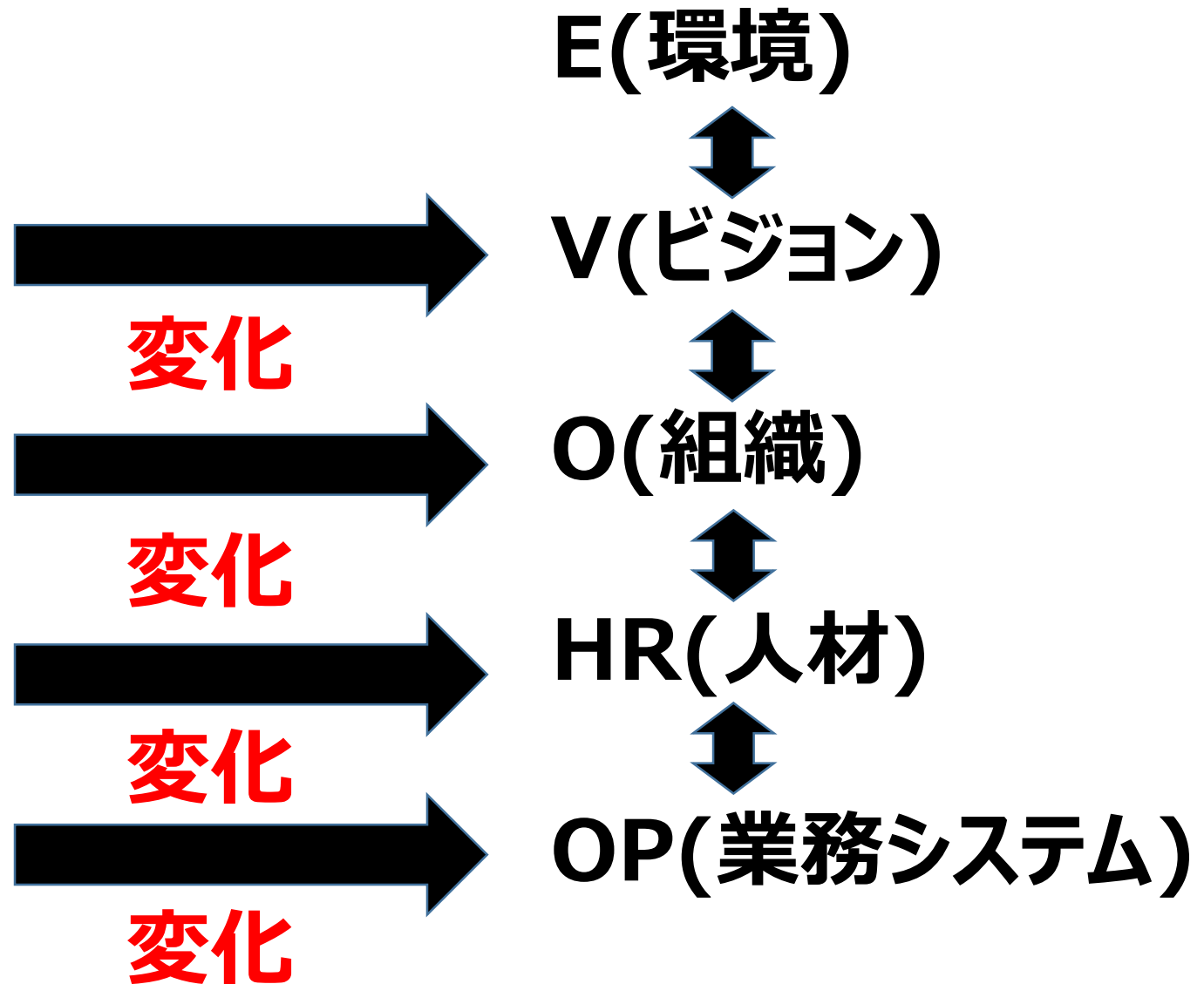


2 学校組織マネジメント (3) 環境変化②

E(環境)



2 学校組織マネジメント (3) 環境適応



3 校内研修シリーズ 学校組織マネジメント編

E(環境) ➡ **第1巻「学校の内外環境の分析」**

V(ビジョン) ➡ **第2巻「学校のビジョンづくり」**

O(組織) ➡ **第3巻「学校組織の活性化」**

HR(人材) ➡ **第4巻「校内での人材育成」**

OP(業務システム)

➡ **第5巻「学校の業務適正化」**

4 学校の内外環境分析の手法「SWOT分析」

SWOT分析とは、
組織マネジメントのマーケティング手法

学校の内部環境

- ・強み(Strength)
- ・弱み(Weakness)

学校の外部環境

- ・機会(Opportunity)
- ・脅威(Threat)

5 SWOT分析の概要 (1) 4象限に分ける

〔外部環境〕

(+) O

支援的に働く
場合 (場面)

〔内部環境〕

(+) S

強 み

(-) T

阻害的に働く
場合 (場面)

(-) W

弱 み

5 SWOT分析の概要 (2) 強みと弱みは裏表

〔外部環境〕

(+) O

支援的に働く
場合 (場面)

(-) T

阻害的に働く
場合 (場面)

〔内部環境〕

(+) S

強み

(-) W

弱み

事実

5 SWOT分析の概要 (3) 重要なのはプラス部分

特に、わが校のプラス部分

「S」と「O」を発見・発掘しよう！

教職員の仕事の重要なものに

「子どものいいところ探し・いいところ見つけ」

SWOT分析は

「わが校のいいところ探し・いいところ見つけ」

6 SWOT分析の進め方（1）学校のネットワーク資源

経営資源

人・モノ・カネ・情報・ネットワーク

学校のネットワーク資源

- ・地域コミュニティ（自治会等）
- ・卒業生ネットワーク（同窓会等）
- ・他校（接続する学校、中学校区内の学校
同じタイプの学校（専門高校等））

6 SWOT分析の進め方（2）内部環境の分析

ヒューマンウェア

児童生徒、教職員、管理職

ハードウェア

施設・設備

研究指定・裁量経費などの予算

ソフトウェア

わが校の〇〇メソッド、〇〇スタンダード
校風・伝統、文化・風土 …等

6 SWOT分析の進め方（3）外部環境の分析

保護者、地域住民

関係機関、公的機関、他の学校

卒業生、同窓会

産業

自然・風土

歴史・文化 ……等

5 SWOT分析の概要 (1) 4象限に分ける

〔外部環境〕

(+) O

支援的に働く
場合 (場面)

〔内部環境〕

(+) S

強 み

(-) T

阻害的に働く
場合 (場面)

(-) W

弱 み

6 SWOT分析の進め方（4）演習開始

わが校のSWOT分析をしてみましょう。

個人で考えたものを、出し合う方式でも、小グループで、ブレインストーミングするやり方でも結構です。

書き出す用紙には、付箋などを使ってもいいでしょう。

模造紙や白板を使うと、後で活用しやすくなります。

6 SWOT分析の進め方（5）分析結果の活用

わが校のおかれた状況を共有することで

➡学校ビジョンや年度計画づくり

➡特色あるカリキュラムや教育活動・取組

➡学校外部との連携・協働

➡教職員の同僚性の向上

学校の特色とは

- わが校の内外のプラス部分を発見・発掘し
- それらを生かしたカリキュラムづくりや教育活動、各種の取組をすることで
- わが校ならではの子どもたちへの教育成果を提供すること。

6 SWOT分析の進め方（5）分析結果の活用

わが校のおかれた状況を共有することで

➡学校ビジョンや年度計画づくり

➡特色あるカリキュラムや教育活動・取組

➡学校外部との連携・協働

➡教職員の同僚性の向上

7 参考資料

参考資料として、文部科学省のホームページから次の資料がダウンロードできます。

学校組織マネジメント研修（モデル・カリキュラム）
マネジメント研修カリキュラム等開発会議編

アドレス

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/025/houkoku/04051201.pdf
(PDF : 655KB)